
第30期(2021年度)SC経営士一次試験問題

経済一般

時間 45分 点数配分 75点

注意事項

1. はじめに、受験番号(4桁)・氏名・ふりがなを記入し、受験番号に該当する番号をマークしてください。
2. 解答はすべて、解答用紙(マークシート)に記入してください。
3. 各問題とも問題文の指示にしたがって、正解と思う番号を選び、解答用紙(マークシート)の解答欄にその番号をマークしてください。
4. 記入は必ず、HBもしくはBの黒鉛筆またはシャープペンシルで、○のなかを正確に塗りつぶしてください(ボールペンは不可)。
5. 訂正は、プラスチック製消しゴムできれいに消し、消し屑を残さないでください。
6. 解答用紙(マークシート)には所定の記入欄以外には記入しないでください。
7. 解答用紙(マークシート)は、汚したり、折り曲げたりしないでください。

<記入上の注意>

・マークの仕方

[良いマーク]



[悪いマーク]

チェック



斜め



短い



細い



ハミ出し



薄い



小さい



一般社団法人 日本ショッピングセンター協会

【第1問】〈配点10点〉

(解答番号は から)

次のGDPに関する文章を読んで、文中の空欄にあてはまる最も適切な語句を下記の語群から選び、解答欄にその番号をマークしなさい。

GDP（国内総生産）は、一国の経済活動を包括的に示す指標、景気を測る指標として内閣府が作成・公表している。GDPには名目値と実質値があるが、名目GDPは、実際に取引されている価格に基づいて推計されるのに対し、実質GDPは、ある年（基準年）の価格水準を基準として推計しているため、 要因が取り除かれている。

GDPを生産面から見れば、各産業や政府等によって生み出された の合計といえる。また、分配面から見ると、、営業余剰等、固定資本減耗などから構成される。さらに、支出面から見ると(GDE)、民間最終消費、政府最終消費、住宅投資、設備投資、公共投資、財貨・サービスの純輸出などから構成され、このうち民間最終消費がGDPに占める割合はおよそ である。

内閣府は、2020年（暦年）のGDPの前年比実質成長率（第二次速報6月公表値※）を と公表した。

※2021年6月に公表された値。その後改訂で若干変動する可能性がある。

語群

| | | | |
|-------------|----------|-----------|------------|
| 1 〈 5 | 1. 生産額 | 2. 売上高 | 3. 物価変動 |
| | 4. 経済成長 | 5. 付加価値 | 6. 設備投資 |
| | 7. 雇用者報酬 | 8. 営業利益 | 9. 2割 |
| | 10. 4割 | 11. 6割 | 12. 8割 |
| | 13. 1.3% | 14. -4.7% | 15. -11.2% |

【第2問】〈配点10点〉

（解答番号は から ）

次の文章は厚労省「国民生活基礎調査」にもとづく世帯数および世帯構造の変化に関する記述である。文中の空欄にあてはまる最も適切な語句を下記の語群から選び、解答欄にその番号をマークしなさい。

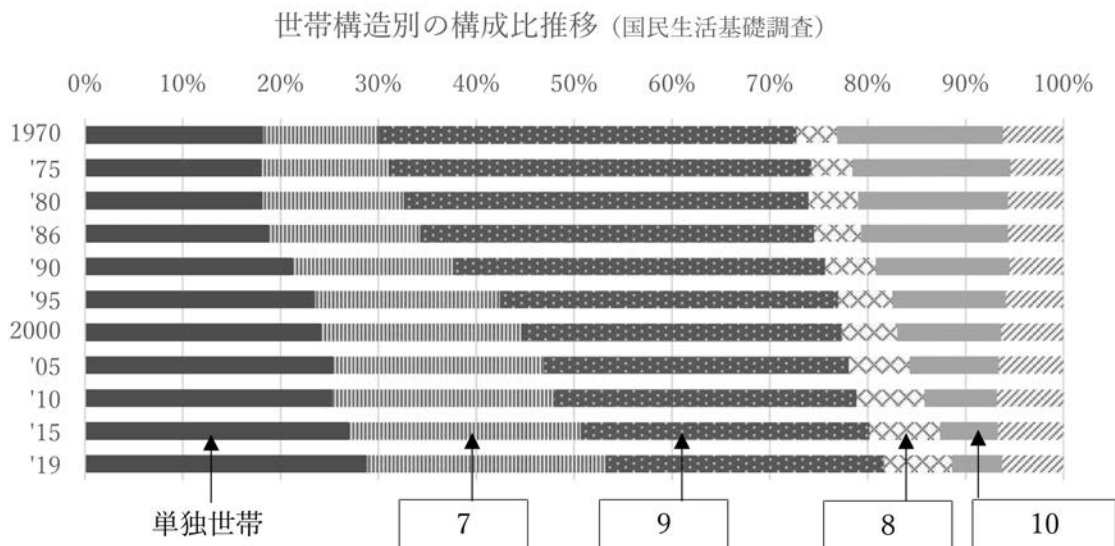
国民生活基礎調査によると、2019年の我が国の世帯総数は約 世帯であった。世帯構造別構成比の推移を見ると（下図参照）、1980、90年代と比べて割合が高まっているのは「単独世帯（単身世帯）」や「」、「」であり、一方割合が低下したのは「」や「」などである。

かつては世帯数の半分以上を占め、「標準世帯」と呼ばれた「」によって構成される世帯の割合は、現在は約3割にまで減少している。

また、65歳以上の高齢者がいる世帯に限定してみると、「単独世帯」や「」の割合が高まっていることが指摘されている。これら高齢者だけの世帯は今後も増加が予測されており、商業施設開発やまちづくりに取り組むうえで、高齢者でも買物しやすい環境、暮らしやすい環境を整えることが、より重要な課題となっている。

語群

| | | | |
|--------------|-----------|-------------------|-------------|
| 6 〈 10 | 1. 3,689万 | 2. 4,039万 | 3. 5,179万 |
| | 4. 7,069万 | 5. 夫婦のみの世帯 | 6. 夫婦と未婚の子供 |
| | 7. 三世帯世帯 | 8. ひとり親と未婚の子のみの世帯 | |



【第3問】〈配点5点〉

(解答番号は から)

以下の2020年国勢調査の結果(速報)に関する ~ の記述について、正しいものには1を、誤っているものには2を解答欄にマークしなさい。

2020年国勢調査による人口は、2015年調査に引き続き、2回連続して減少した。

2015年に比べて人口が増加した都道府県は東京都のみであった。

全国の7割以上の市区町村で2015年に比べて人口が減少した。

世帯数は2015年調査から4.2%減少した。

2015年に比べて、人口減少率が高かった都道府県は、1位 秋田県、2位 青森県、3位 宮城県であった。

【第4問】〈配点10点〉

(解答番号は から)

以下の令和3年地価公示にみる地価の動向に関する ~ の記述について、正しいものには1を、誤っているものには2を解答欄にマークしなさい。

- 地価公示は、標準地を選定して、毎年1月1日時点の1㎡当たりの正常な価格を判定し公示するものである。
- 公示地価は一般の土地の取引価格の指標とすることを目的としており、相続税や贈与税算定の基となっている。
- 令和3年地価公示の全用途平均は平成27年以来6年ぶりに下落に転じた。
- 用途別では、商業地は7年連続して上昇した。
- 三大都市圏と地方圏を比較すると、三大都市圏のほうが前年（令和2年）からの地価変動率の変化幅が大きかった。

【第5問】〈配点10点〉

(解答番号は から)

次の文章は経済財政白書および家計調査報告における2020年のコロナ禍における消費に関する記述をまとめたものである。文中の空欄にあてはまる最も適切な語句を下記の語群から選び、解答欄にその番号をマークしなさい。

2020年2月下旬以降、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するために外出自粛が要請されたり、多くの店が休業や時短を要請されたこともあり、個人消費は急減した。特に に対する消費が急減した。一方、家電の売上高は、緊急事態宣言下で弱い動きとはなったものの、そのマイナス幅は浅く、5月には前年の水準を上回った。こうした家電の堅調さの背景には、 が促進されたことに伴うパソコン需要の高まりや在宅時間の増加に伴う身の回り家電への需要が顕在化したこともある。

家計調査結果をみると、2020年の家計消費支出（2人以上の世帯）は前年比実質5.3%減少した。費目別にみると、7年連続の実質減となる は前年比19.8%の大幅減少となった。また 費も関連用品・サービスの消費が減り18.1%減と大きく減った。一方、例年より自宅で過ごす時間が長くなったことが影響してか、 は6.1%増加した。

語群

| | | | |
|----|----------|----------------|---------|
| 21 | 1. 基礎的消費 | 2. 生活必需品 | 3. 非耐久財 |
| 22 | 4. テレワーク | 5. 対人接触を伴うサービス | |

| | | | | |
|----|----------|------------|-----------|---------|
| 23 | 1. 食料 | 2. 家具・家事用品 | 3. 被服及び履物 | 4. 保健医療 |
| 25 | 5. 交通・通信 | 6. 教育 | 7. 教養娯楽 | |

【第6問】〈配点10点〉

(解答番号は 26 から 30)

次の文章はコロナ禍がもたらしたネットを利用した消費支出額の増加に関する記述である。文中の空欄にあてはまる最も適切な語句を下記の語群(費目)から選び、解答欄にその番号をマークしなさい。

ネットショッピングの消費支出について、主要品目別に前年比伸び率をみると、「出前」の増加が顕著であったほか、「食料品」や「26」といった生活必需品が大幅増加した。また、各種の「ソフト」や「家具」、「27」、「28」などの、家庭で過ごす時間を充実させる商品のEC購入も増加した。一方、「29」が大幅に減少した。

世代別に見ると、30歳代以下では、「出前」、40～50歳代では「27」や「ソフト」、60歳代以上は「26」の増加が他の年代に比べてよりEC消費拡大に寄与した。

主な費目別の2020年の月別支出額の前年比名目増減率表を下に掲げた。これを見ると、以下のような傾向がみられる。

「29」は2020年3、4月に大きく落ち込み、10月には前年に近い水準にまでに回復したものの、その後はまた落ち込みが大きくなっている。

「26」は、緊急事態宣言が発出された4月には前年の倍以上の水準に急増し、その後も前年水準を大きく上回って推移した。

「30」は、緊急事態宣言下の4月は外出機会が減ったこともあり支出の伸びが抑えられた面もあるが、5月以降に支出額の増加幅が大きくなった。

主要費目別にみたインターネットによる消費支出額前年同月比名目増減率(%)
(2020年1月～12月)

| | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
|-----|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 食料品 | 7.9 | 9.1 | 27.8 | 66.8 | 80.1 | 75.7 | 70.9 | 63.6 | 58.8 | 70.5 | 70.0 | 56.7 |
| 出前 | 34.0 | 33.6 | 46.5 | 98.3 | 168.5 | 116.0 | 117.6 | 86.7 | 97.6 | 139.9 | 130.3 | 100.3 |
| 26 | 18.5 | 57.5 | 44.2 | 145.4 | 118.6 | 78.6 | 85.7 | 58.7 | 10.5 | 70.8 | 43.8 | 46.4 |
| 27 | 3.4 | 2.9 | 12.0 | 57.9 | 92.1 | 65.6 | 44.7 | 55.7 | 41.5 | 50.0 | 54.2 | 41.9 |
| 28 | 23.7 | 38.0 | 26.3 | 86.4 | 135.1 | 119.3 | 74.2 | 63.0 | -7.8 | 77.6 | 70.6 | 38.9 |
| 29 | 9.7 | -25.4 | -65.4 | -89.2 | -91.8 | -68.3 | -61.9 | -60.2 | -47.5 | -7.5 | -28.2 | -54.5 |
| 30 | -1.7 | -1.2 | 3.5 | 10.1 | 34.4 | 48.1 | 31.0 | 32.5 | 25.1 | 48.2 | 33.2 | 32.4 |

※表の各費目は贈答用を除く自家用

(出所) 総務省統計局「家計消費状況調査」

語群(費目)

| | | | | |
|----------|--------|-------|----------|-------|
| 26 30 | 1. 家具 | 2. 家電 | 3. 衣類・履物 | 4. 保険 |
| | 5. 医薬品 | 6. 書籍 | 7. 旅行関係 | |

【第7問】〈配点10点〉

(解答番号は から)

次の文章は、わが国におけるフードロスの発生状況などに関する記述である。文中の空欄にあてはまる最も適切な語句を下記の語群から選び、解答欄にその番号をマークしなさい。

世界全体で「人の消費向けに生産された食料」のおよそ3分の1に当たる約13億トンが失われ、あるいは廃棄されているとされる。

食品ロスは、食品の生産段階では、 や見込み生産による作り過ぎ、流通段階では、 ルールを始めとする商慣習等による返品、販売段階では のズレ、消費段階では食べ残しや作り過ぎなどによる廃棄が発生の背景となっている。

SDGsでは、2030年までに小売・消費レベルにおける世界全体の一人当たりの食料の廃棄を にすることを国際的な共通の目標として明確に示し、わが国でも2019年に「食品ロス削減推進法」が成立し、施行された。

食品ロスの削減のためには、まだ食べることができる食品については、廃棄するのではなく、 活動等の活用方法を探ることも有効な策といえる。

語群

| | | | | |
|---------------|--------------|---------|-----------|---------|
| 31 ↳ 35 | 1. 2分の1 | 2. 3分の1 | 3. 4分の1 | 4. 売上目標 |
| | 5. フードディフェンス | 6. 規格外品 | 7. フードバンク | 8. 需要予測 |

【第8問】〈配点10点〉

(解答番号は から)

次の文章は、消費者庁がまとめた「エシカル消費に関する取りまとめ」(2017年)から抜粋・要約したものである。文中の空欄にあてはまる最も適切な語句を下記の語群から選び、解答欄にその番号をマークしなさい。

地球環境に関わる諸問題や、開発途上国の労働者の人権、貧困等の問題の解決は国際的な課題であるが、より良い社会に向けて、人や社会・環境に配慮した消費行動である「消費」を意味するエシカル消費への関心が高まっている。

人びとが世界中の多様な商品を消費するようになった今日、商品の生産過程が消費者からは見えにくくなり、物のを通じた社会や環境に対する影響を意識しないまま、大量に消費が行われている。エシカル消費とは、こうした現状をふまえ、社会的費用や持続可能性を意識しつつ、社会や環境に配慮した商品・サービスを積極的に選択する消費活動である。

具体的な例として、「人への配慮」に関しては障がい者支援につながる商品等を積極的に消費することが挙げられ、「社会への配慮」としては、商品等の消費が、「環境への配慮」としては、エコ商品、リサイクル製品等の消費が、「地域への配慮」としては、消費が挙げられる。また、「動物への配慮」としては、動物由来素材の使用を極力減らすなどの配慮をしたエシカル・ファッションや、人間が動物に対して与える痛みやストレスを最小限に抑えたアニマル・を実現した商品の消費が挙げられる。

語群

| | | | | |
|----|------------|------------|-----------|------------|
| 36 | 1. 倫理的 | 2. 儉約的 | 3. 選択的 | 4. 合理的 |
| 37 | 5. 地産地消の | 6. ハピネス | 7. ウェルフェア | 8. フェアトレード |
| 40 | 9. ライフサイクル | 10. クリティカル | 11. Pマーク | 12. ガジェット |

